

令和 5年度 中学部 1年 (II課程 A類型) 美術科 年間指導計画

単位数 /配当時数	児童生徒		担当者	教科書/副教材	
70	1学年 A生徒 13名 B生徒 11名			小学館あーとぶっく 「ひらめき美術館 第1館」	
目標：(知及技)知識及び技能 (思判表力)思考力、判断力、表現力等 (学・人)学びに向かう力・人間性等 評価：(知・技)知識・技能 (思・判・表)思考・判断・表現 (主学)主体的に学習に取り組む態度					
年間目標 (知及技) 造形的な視点について理解し、表したいことに合わせて材料や用具を使い、表し方を工夫する技能を身につけるようにする。(中1段階) (思判表力) 造形的なよさや面白さ、表したいことや表し方について考え、経験したことや思ったこと、材料などを基に、発想し構想するとともに身近にある造形や作品などから、自分の見方や感じ方を広げることができるようにする。(中1段階) (学・人) 楽しく美術の活動に取り組み、創造活動の喜びを味わい、美術を愛好する心情を培い、心豊かな生活を営む態度を養う。(中1段階)					
学期	時数	単元・題材の目標	単元・題材の評価規準	単元・題材名	単元・題材の活動内容
1 学期	2	(知及技) 形や色彩、材料や光などの造形的な視点を持つことについて知ることができる。(中美術1段階B鑑賞(ア)) (思判表力) 形や色などの感じを基に、自分のイメージを持つことができる。(小図工3段階(イ)) (学・人) 作品や美術文化などの鑑賞の学習活動に取り組み、楽しい生活を創造しようとする態度を持つことができる。(中美術1段階B鑑賞)	(知・技) 形や色彩、材料や光などの造形的な視点や、多様な表現・鑑賞の学習について分かっていく。 (思・判・表) 参考作品の形や色などの感じを基に、自分の考えたことを伝えたり、材料や用具を選択したりして表現しようとする。 (主学) 美術の創造活動の喜びを味わい楽しく作品や美術文化などの鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。 【評価資料】活動の様子、発言、作品、ワークシート	オリエンテーション 「美術との出会い」	・中学部美術について、様々な表現活動や作品との出会いがあることを知る。スライド等を見ながら一年間の授業の流れを確認し、活動の見通しをもつ。美術室での約束や道具の使い方、片付けについて確認する(知・技に関する活動) ・表現活動や鑑賞学習のよさを感じ取り、取り組んでみたいことを考えたり、伝え合ったり表現したりする(思・判・表に関する活動) ・表現や鑑賞の学習に関心を示したり、好きな色や形、素材を選択したりして、名前カードや自己紹介カード、自由画などに取り組む(主学に関する活動)
	10	(知及技) 自分の感覚や行為を通して、形や色などの感じに気付くことができる。(小図工3段階共通事項(ア)) (思判表力) 自分たちの作品や、日常生活の中にあるものなどについて、感じ取り、自分の見方や感じ方を広げることができる。(小図工3段階B鑑賞(ア)) (学・人) 進んで表現や鑑賞の活動に取り組み、つくりだす喜びや形や色などに関わることで楽しく豊かな生活を創造しようとする。(小図工2段階ウ)	(知・技) イメージを表現するために、いろいろな方法があることを知り、身近な材料や用具を使って、かいたり、形をつくったりしようとする。 (思・判・表) 自分たちの作品や、日常生活の中にある色や形などについて、面白さや特徴を感じ取り、注目したり自分の表現に取り入れてみたりして、見方や感じ方を広げようとしている。 (主学) 材料などに注目し、身を乗り出して触れ笑顔を見せたり、集中して表現活動に取り組もうとする。 【評価資料】活動の様子 発言 作品 ワークシート	「いろいろな技法」 ～色や形を楽しむ心～	・主題に応じて絵の具をたらしたり、偶然生まれる形や色彩を楽しんだりするなど、さまざまな技法に挑戦する。技法を生かして、連続模様や人物表現、身近な造形作品制作等、表し方を工夫できることを知る(知・技に関する活動) ・いろいろな表現方法を活用して、色や形、材料などを生活の中で楽しめる作品づくりや、自分たちの作品鑑賞を通して、つくりだす喜びや見方、感じ方を広げる(思・判・表に関する活動) ・様々な材料や用具を使った表現活動に取り組んだり、鑑賞したりして、形や色などに関わる楽しさを感じる(主学に関する活動)。
	10	(知及技) 材料や用具の扱い方に親しみ、表したいことに合わせて表し方を工夫し、材料や用具を選び使い表すことができる。(中美術1段階A表現(イ)/小図画工作 2段階共通事項(ア)) (思判表力) 経験したことや思ったこと、材料などを基に、表したいことや表し方を考えて、発想や構想をすることができる。(中美術1段階A表現(ア)) (学・人) 楽しく美術の活動に取り組み、創造活動の喜びを味わい、美術を愛好する心情を培い、心豊かな生活を営む態度を養うことができる。(中美術1段階ウ)	(知・技) 描画材料や用具の扱い方を知り、表したいことに合わせて表し方を工夫し、材料や用具を選び使い表そうとする。 (思・判・表) 興味・関心のあることや経験したこと、材料などを基に、絵画に表したいことや表し方を考えて、構想し表現しようとする。 (主学) 興味や関心を持って、楽しく美術の表現や鑑賞に取り組み、美術の活動を好きになったり、自分の表現や日常生活の中に取り入れようとしたりする。 【評価資料】活動の様子 発言 作品 ワークシート	絵画 「人間って面白い」 「なぜか気になる情景」 ・人物画 ・風景画	・用具や材料の安全な取り扱い等について知る(知・技に関する活動) ・日常生活の中で経験したことや思ったこと、材料などを基に、表したいことや表し方を考えて、描いたり、つくったり、それらを飾ったりする。自分たちの作品を鑑賞し、自分の見方や感じ方を深める(思・判・表に関する活動) ・表現や鑑賞の学習を通して、表現活動の喜びや自他の作品のよさや工夫などに気付き、心豊かな生活にしていこうとする態度や情操を培う(主学に関する活動)。
2 学期	10	(知及技) 版画の制作工程や材料・用具の特長などを理解することができる。(中美術1段階A表現(ア)) (思判表力) 経験したことや思ったこと、材料などを基に、表したいことや表し方を考えて、発想や構想を練ることができる。(中美術1段階A表現(ア)) (学・人) 楽しく表現や鑑賞の活動に取り組み、美術を愛好する心情や心豊かな生活を営む態度を培うことができる。(中美術1段階)	(知・技) 版画の方法や、材料・用具の種類、安全な取り扱い方法等について理解しようとする。 (思・判・表) 経験したことや思ったこと、材料などを基に、表したいテーマや表現方法を考えて、発想や構想しようとしている。 (主学) 主体的に楽しんで表現や鑑賞に取り組み、表現方法を創意工夫したり、他者に版表現のよさを伝えようとしている。 【評価資料】活動の様子 発言 作品 ワークシート	「版画の楽しさ」 スチレン版画	・版画の種類や制作工程、材料や用具の安全な取り扱い方法等について知る(知・技に関する活動) ・表したいことに合わせて材料や用具を選び、制作工程を考えながら、創意工夫する(思・判・表に関する活動) ・日常生活の中で経験したことや思ったこと、材料などを基に、表したいことを考えて、版材料や表現のよさを生かす(主・学に関する活動)。
	10	(知及技) 粘土造形の特徴や道具の扱い方などに親しみ、造形的な視点や制作工程を理解して表し方を工夫することができる。(中美術1段階ア) (思判表力) 材料や用具の扱いに親しみ、表したいことに合わせて、表し方を工夫し、材料や用具を選んで使い表すことができる。(中美術1段階A表現(イ)) (学・人) 進んで表現や鑑賞の活動に取り組み、つくりだす喜びを味わうとともに、感性を育み、形や色などに関わることでより楽しく豊かな生活を創造しようとする態度を養うことができる。(小図工3段階ウ)	(知・技) 制作工程や手順を理解し、完成の見通しを持つ。材料の特性や道具の扱い方に親しみ、作品の用途などに合わせて、表し方を工夫しようとしている。 (思・判・表) 材料などを基に、表したいことに合わせて、表し方を工夫し、材料や用具を選んで使い表そうとしている。 (主学) 材料や用具を試行錯誤しながら活用し、表現活動のよさや見つけようとしている。 【評価資料】活動の様子 発言 作品 ワークシート	彫刻 「材料に命を吹き込む」 ・アルミホイル ・粘土	・身近な粘土造形や伝統工芸、材料の特性等について知り、制作計画を通して見通しを持つ(知・技に関する活動) ・作品の用途を考え、装飾などの表現の工夫等、道具を自己選択しながら表現に生かす(思・判・表に関する活動) ・粘土造形の特性を生かしながら試行錯誤して制作し、自他の表現方法の工夫や過程を振り返る(主・学に関する活動)。
	8	(知及技) 造形的な視点について気づき、材料や用具の扱い方、表し方を工夫することができる。(中1段階) (思判表力) 造形的な良さや面白さ、表したい事等について考え、経験したことや思ったこと、材料などを基に、発想し構想するとともに、身近にある造形や作品などから、自分の見方や感じ方を広げることができる。(中1段階) (学・人) 進んで表現や鑑賞の活動に取り組み、つくりだす喜びを味わうとともに感性を育み、形や色などに関わることでより楽しく豊かな生活を創造しようとする態度をもつことができる。(小3段階)	(知・技) 粘土の性質や、道具の扱い方が分かり、見通しを持って制作している。 (思・判・表) 使う場面や使う人の気持ちなどを考え、表し方を工夫し制作している。 (主学) 粘土の感触に親しみ、意欲的に制作している。 【評価資料】活動の様子 発言 作品 ワークシート	工芸 「暮らしに息づく土の造形」	・焼き物の材料、形や色彩などに着目し温かさなどをとらえ、加工方法を工夫して見通しを持つ。(知・技に関する活動) ・焼き物の特性や美しさ、使う場面や使う人の気持ち、使いやすさなどを考え、構想を練ったり鑑賞したりする。(思・判・表に関する活動) ・焼き物のよさや使いやすさなどを生かして作ることに関心を持つ。(主・学に関する活動)。

3 学 期	2 0	<p>(知及技) 水加減による墨の濃淡や筆の線の勢いなどに着目し、墨による表現の効果をとらえ、墨の技法などを工夫して表すことができる。(中美術1段階A表現)</p> <p>(思判表力) 墨による表現の特性やイメージなどをもとに、筆使いや水加減の工夫を考え、構想を練ったり鑑賞したりすることができる。(中美術A鑑賞)</p> <p>(学・人) 墨による表現の特性を生かして表すことに関心を持ち、意欲的に取り組むことができる。(中美術1段階A表現)</p>	<p>(知・技) 水加減による墨の濃淡や筆の線の勢いなどに着目し、墨による表現の効果をとらえ、墨の技法などを工夫して表そうとする。</p> <p>(思・判・表) 墨による表現の特性やイメージなどをもとに、筆使いや水加減の工夫を考え、構想を練ったり鑑賞したりする。</p> <p>(主学) 墨による表現の特性を生かして表すことに関心を持ち、意欲的に取り組もうとする。</p> <p>【評価資料】活動の様子、発言、作品、ワークシート</p>	水墨画 「墨と水の出会い」	<ul style="list-style-type: none"> ・水を加減することで、墨の濃淡、かすれやにじみの調子が生まれること、筆の運びを生かして描く線は、勢いのある線など多様な表現ができることを試しながら表す(知・技に関する活動) ・水の量や筆の動かし方、線の勢いなどを試しながら、表したいものを考え、構想を練る(思・判・表に関する活動)。 ・豊かな墨の表現に関心を示し、よさを感じ取ったり、取り組んでみたいことを考えたり、伝え合ったりする(主学に関する活動)
		<p>(知及技) 共同作品のねらいや材料・表現方法等の造形的な特徴を基に、表したいことに合わせて、材料や用具を生かしたり、それらを組み合わせたりして計画的に表すことができる。(中美術1段階(イ))</p> <p>(思判表力) 自分たちの作品や身近な造形品の制作の過程などの鑑賞を通して、よさや面白さに気づき、自分の見方や感じ方をひろげることができる。(中美術1段階B鑑賞(ア))</p> <p>(学・人) 楽しく表現や鑑賞の活動に取り組む、美術を愛好する心情や心豊かな生活を営む態度を培うことができる。(中美術1段階)</p>	<p>(知・技) 共同作品のねらいや材料・表現方法等の造形的な特徴を基に、材料や用具を組み合わせる等して計画的に表そうとする。</p> <p>(思・判・表) 共同制作の過程などの鑑賞を通して、よさや面白さに気づき、自分の見方や感じ方をひろげながら参加しようとしている。</p> <p>(主学) 共同制作の仲間と共につくりだす喜びや自己の役割などを実感しながら取り組もうとしている。</p> <p>【評価資料】活動の様子 発言 作品 ワークシート</p>	「共同制作」 卒業式壁画	<ul style="list-style-type: none"> ・共同作品のねらいや材料・表現方法等の造形的な特徴について知る(知・技に関する活動)。 ・完成までの過程で自分のつくったものがどのように作品になっていくのかを体験する。(思・判・表に関する活動)。 ・テーマや材料の特徴を生かしたり、それらを組み合わせたりして計画的に取り組む、共同してつくりだす喜びや達成感を実感する(主・学に関する活動)。
		<p>(知及技) 形や色彩、材料、光などの特質や、それらが感情にもたらす効果などを理解することができる。(中美術1段階B鑑賞/共通事項)</p> <p>(思判表力) 造形的なよさや美しさを感じ取り、作者の心情や表現の意図と工夫等について考えるなどして、見方や感じ方をひろげることができる。(中美術1段階B鑑賞/共通事項)</p> <p>(学・人) 美術の創造活動の喜びを味わい楽しく作品や美術文化などの鑑賞の学習に取り組もうとしている。(中美術1段階B鑑賞/共通事項)</p>	<p>(知・技) 形や色彩、材料、光などの特質や、それらが感情にもたらす効果などを理解しようとしている。</p> <p>(思・判・表) 自分や友だちの作品や制作過程から、造形的なよさや美しさを感じ取り、作者の心情や表現の意図と工夫等について考えるなどして、見方や感じ方をひろげようとしている。</p> <p>(主学) 対話的な学習を通して、美術の表現や鑑賞の喜びを味わい、楽しく作品や美術文化などの鑑賞の学習に取り組もうとしている。</p> <p>【評価資料】活動の様子 発言 作品集 ワークシート</p>	「自己を見つめよう」 ～ 作品集・作品展 ～	<ul style="list-style-type: none"> ・自他の作品を鑑賞し、作風や色彩・材料などから作者の意図を感じ取る(知・技に関する活動)。 ・作品集等を基に、学んだことや造形的なよさ、見方や感じ方を深める(思・判・表に関する活動)。 ・対話的な学習を通して、表現や鑑賞の喜びや楽しく美術文化に触れる(主・学に関する活動)
年間を通して		<p>(知及技) 造形的なよさや様々な見方や感じ方があることに気付くことができる。(中美術2段階B鑑賞(ア))</p> <p>(思判表力) 美術の造形的なよさや美しさを感じ取り、美術文化について考えるなどして、見方や感じ方を深めることができる。(中美術2段階B鑑賞(ア))</p> <p>(学・人) 美術の造形活動の喜びを味わい、主体的に美術作品や美術文化などの見方や感じ方を深める鑑賞の学習活動に取り組むことができる。(中美術2段階)</p>	<p>(知・技) 美術作品を鑑賞し、作品から感じ取ったことを友だちと話し合う等することで、様々な見る視点や感じ方があることを理解しようとしている。</p> <p>(思・判・表) 美術の造形的なよさや美しさ、材料や表現方法の工夫等を感じ取り、表現の意図や異文化の美術の相違点や共通点等、気付いたことを伝えたり表現しようとしている。</p> <p>(主学) 美術の表現や鑑賞の面白さを感じ取り、友だちと伝え合う等して、主体的に美術作品の見方や感じ方を深めようとしている。</p> <p>【評価資料】活動の様子、発言、ワークシート</p>	<p>「鑑賞」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・作品鑑賞会 ・名画鑑賞 「燕子花園」 「風神雷神図屏風」 ・伝統工芸品 ・平和学習 ・校内作品展示 ・ふり返り(ワークシート) 	<ul style="list-style-type: none"> ・形や色などの違いに注目しながら身近にあるものや自分や友達の作品、名画を鑑賞する(知・技に関する活動)。 ・作品を比較鑑賞などして、面白さや楽しさについて考え、感じたことを表現する(思・判・表に関する活動)。 ・対話的な学習を通して、表現や鑑賞の喜びや楽しく美術文化に触れる(主学に関する活動)。
留意点 引継ぎ等					

令和5年度 中学部 1年 (II 課程 B類型) 美術科 年間指導計画

単位数 /配当 時数	児童生徒	担当者	教科書/副教材
70	1学年 Cグループ 名		小学館あーとぶっく ひらめき美術館 第1館

目標：(知及技)知識及び技能 (思判表力)思考力、判断力、表現力等 (学・人)学びに向かう力・人間性等
 評価：(知・技)知識・技能 (思・判・表)思考・判断・表現 (主学)主体的に学習に取り組む態度

年間目標		(知及技)造形的な視点について気付き、材料や用具の扱い方に親しむとともに、表し方を工夫する技能を身に付けることができる。(中1段階) (思判表力)造形的なよさや面白さ、表したいことや表し方について考え、経験したことや思ったこと、材料などを基に発想し、構想するとともに、身近にある造形や作品などから自分の見方や感じ方を広げることができる。(中1段階) (学・人)楽しく美術の活動に取り組み、創造活動の喜びを味わい、美術を愛好する心情を培い、心豊かな生活を営む態度を持つことができる。(中1段階)			
学期	時数	単元・題材の目標	単元・題材の評価規準	単元・題材名	単元・題材の活動内容
1学期	2	(知及技)形や色などに気付き、材料や用具を使うことができる。(小1段階) (思判表力)表したいことを思い付いたり、作品を見たりすることができる。(小1段階) (学・人)進んで表したり見たりする活動に取り組み、つくりだすことの楽しさに気付くことができる。(小1段階)	(知・技)スライドや教師の話を聞いて、1年間の授業の流れを知ろうとしている。 (思・判・表)道具の使い方や片付けのルールを知り、行動しようとしている。 (主学)自主的に名前カードを制作しようとしている。 【評価資料】活動の様子、発言、作品、ワークシート	「オリエンテーション」 ・美術室での約束 ・道具の使い方や片付けのルール確認 ・名前カード作り	・スライドを見ながら一年間の授業の流れを確認し、活動の見通しをもつ。(知・技に関する活動) ・皆で道具の使い方や片付けのルールを確認する。 (思・判・表に関する活動) ・好きな色や形、素材を選択し、名前カードを作成する。(主学に関する活動)
	10	(知及技)形や色などに気付き、材料や用具を使うことができる。(小1段階) (思判表力)表したいことを思い付いたり、作品を見たりすることができる。(小1段階) (学・人)進んで表したり見たりする活動に取り組み、つくりだすことの楽しさに気付くことができる。(小1段階)	(知・技)形や色の名前を言葉で表したり、マッチングさせたりしている。また、教師と一緒に用具を使用している。 (思・判・表)様々な素材や用具に触れ、表したいことを考えようとしている。 (主学)進んで制作や鑑賞の活動に取り組もうとしている。 【評価資料】活動の様子、発言、作品、ワークシート	「絵画」 ・自由画、体験画の制作 ・色画用紙、シール、お花紙、クーピー、クレヨン、絵の具等を使って平面表現する。	・教師の説明やスライドを見て材料や用具の扱い方を知る。(知・技に関する活動) ・様々な素材や用具に触れ、表したいことを思い付き、自由画や体験画を制作する。(思・判・表に関する活動) ・制作した作品を皆で鑑賞し、つくりだすことの楽しさを味わう。(主学に関する活動)
	10	(知及技)形や色などに気付き、材料や用具を使うことができる。(小1段階) (思判表力)表したいことを思い付いたり、作品を見たりすることができる。(小1段階) (学・人)進んで表したり見たりする活動に取り組み、つくりだすことの楽しさに気付くことができる。(小1段階)	(知・技)色や技法の名前を言葉やジェスチャーで表している。 (思・判・表)モダンテクニックの面白さに気付き、メッセージカードやモビール等の制作に取り組んでいる。 (主学)自主的に表現や鑑賞の活動に取り組もうとしている。 【評価資料】活動の様子、発言、作品、ワークシート	「デザイン」 ・モダンテクニック(スクラッチ、マーブリング、スパッタリング、ドリッピング、コラージュ、デカルコマニー) ・モダンテクニックを用いてメッセージカードやモビール等をデザインする。	・教師の説明やスライドを見て様々なモダンテクニックの技法を知る。(知・技に関する活動) ・制作したモダンテクニックを用いてメッセージカードやモビールを制作する。(思・判・表に関する活動) ・モダンテクニックで偶然に生まれる模様や形の面白さや色の重なり注目しながら制作し、完成作品を鑑賞する。(主学に関する活動)
2学期	10	(知及技)形や色などの違いに気付き、表したいことを基に材料や用具を使い、表し方を工夫してつくりだすことができる。(小2段階) (思判表力)表したいことを思い付いたり、作品を見たりすることができる。(小1段階) (学・人)進んで表したり見たりする活動に取り組み、つくりだすことの楽しさに気付くことができる。(小1段階)	(知・技)版画技法の名前を知り、言葉やジェスチャーで表そうとしている。また、自ら進んで材料や用具を選択して使用している。 (思・判・表)版画で表したいことについて考え、自分なりに表現しようとしている。 (主学)意欲的に表現や鑑賞の活動に取り組む、活動を楽しんでいる。 【評価資料】活動の様子、発言、作品、ワークシート	「版画」 紙版画・スチレン版画	・教師の説明やスライドを見て様々な版画の技法を知る。ローラー遊び等(知・技に関する活動) ・スチレンボードやベニアなどの素材の感触を楽しみながら発想し、版を制作して刷る。(思・判・表に関する活動) ・版作りや刷りの面白さやインクの重なり注目しながら制作し、完成作品を鑑賞する。(主学に関する活動)
	8	(知及技)形や色などの違いに気付き、表したいことを基に材料や用具を使い、表し方を工夫してつくりだすことができる。(小2段階) (思判表力)表したいことを思い付いたり、作品を見たりすることができる。(小1段階) (学・人)進んで表したり見たりする活動に取り組み、つくりだすことの楽しさに気付くことができる。(小1段階)	(知・技)土粘土に触れ、可塑性を楽しんでいる。また、用具を使用して形を作ろうとしている。 (思・判・表)シーサーや小皿等の形を意識しながら自分なりに形を作ろうとしている。 (主学)意欲的に表現や鑑賞の活動に取り組む、活動を楽しんでいる。 【評価資料】活動の様子、発言、作品、ワークシート	「工芸」 ・シーサー、小皿制作 ・染色	・ねじる・曲げる・付ける等の形の作り方やひもつくりや板づくり等の技法、用具の使い方を知る。制作を通して、我が国や沖縄県の伝統的な工芸技法に親しむ。(知・技に関する活動) ・土粘土の感触を楽しみながら表したいことを考え、シーサーや小皿等の制作する。(思・判・表に関する活動) ・土粘土の感触と焼き上がった作品の感触を比較しながら、皆で完成作品を鑑賞する。(主学に関する活動)
	10	(知及技)形や色などの違いに気付き、表したいことを基に材料や用具を使い、表し方を工夫してつくりだすことができる。(小2段階) (思判表力)表したいことを思い付いたり、作品を見たりすることができる。(小1段階) (学・人)進んで表したり見たりする活動に取り組み、つくりだすことの楽しさに気付くことができる。(小1段階)	(知・技)技法の名前や方法を知り、言葉やジェスチャーで表そうとしている。また、自ら進んで素材や用具を選択し、使用している。 (思・判・表)立体で表したいことについて考え、自分なりに表現しようとしている。 (主学)意欲的に表現や鑑賞の活動に取り組む、活動を楽しんでいる。 【評価資料】活動の様子、発言、作品、ワークシート	「立体造形」 ・紙粘土、油粘土、土粘土 ・工作(空き箱、ペットボトルなど) ・玩具制作 ・モビール	・スライドや教師の説明を聞いて立体造形には彫ったり、削ったり、組み立てたり等の方法があることや道具の扱い方を知る。(知・技に関する活動) ・素材の感触を楽しみながら表したいことを考え、立体造形を制作する。(思・判・表に関する活動) ・制作した作品を皆で鑑賞し、つくりだすことの楽しさを味わう。(主学に関する活動)
3学期	10	(知及技)形や色などの違いに気付き、表したいことを基に材料や用具を使い、表し方を工夫してつくりだすことができる。(小2段階) (思判表力)表したいことを思い付いたり、作品を見たりすることができる。(小1段階) (学・人)進んで表したり見たりする活動に取り組み、つくりだすことの楽しさに気付くことができる。(小1段階)	(知・技)色や形などの違いに気付き、言葉やジェスチャーで表そうとしている。自ら進んで用具を選択し、使用している。 (思・判・表)卒業式壁画のテーマに沿って表したいこと考え、自分なりに表現しようとしている。 (主学)友達と協力して制作に取り組んでいる。完成した壁画を見たり、指さしたりしている。 【評価資料】活動の様子、発言、作品、ワークシート	「共同制作」 ・卒業式の壁画制作 ・友達と協力し合い壁画制作に取り組む。 ・中学部、高等部で制作した壁画を鑑賞し、壁画のよさや共同制作の達成感を味わう。	・前年度の壁画や卒業式の様子を見て、壁画の大きさや制作方法を知る。(知・技に関する活動) ・自分の得意なことを活かし、友達と協力して共同制作に取り組む。(思・判・表に関する活動) ・制作した壁画を舞台に設置して皆で鑑賞し、共同制作の楽しさや達成感を味わう。(主学に関する活動)
	10	(知及技)形や色などの違いに気付き、表したいことを基に材料や用具を使い、表し方を工夫してつくりだすことができる。(小2段階) (思判表力)表したいことを思い付いたり、作品を見たりすることができる。(小1段階) (学・人)進んで表したり見たりする活動に取り組み、つくりだすことの楽しさに気付くことができる。(小1段階)	(知・技)画用紙を丁寧に折り曲げ、のりで貼り合わせようとしている。自ら進んで用具を選択し、使用している。 (思・判・表)1年間で学んだことを用いて表紙に絵を描こうとしている。 (主学)完成した作品集を自ら進んで見ようとしている。1年間の授業の感想を言葉やジェスチャーで表そうとしている。 【評価資料】活動の様子、発言、作品、ワークシート	「作品集制作」 ・作品集制作 ・ポートフォリオ ・ファイルまとめ	・教師の説明やスライドを見て使う道具と作品集の制作方法を知る。(知・技に関する活動) ・表紙のデザインを考え、平面作品の裏面をのりで貼り合わせて作品集を制作する。(思・判・表に関する活動) ・完成した作品集を見て1年間の授業を振り返る。(主学に関する活動)
年間を通して		(知及技)身近にあるものなどの形や色などの違いに気付くことができる。(小2段階) (思判表力)作品などの面白さや楽しさを感じ取ったりすることができる。(小2段階) (学・人)進んで鑑賞の活動に取り組み、形や色などに関わることに楽しい生活を創造しようとする態度を持つことができる。(小1段階)	(知・技)身近にあるものなどの形や色などの違いに気付いている。 (思判表力)言葉やジェスチャーで作品などの面白さや楽しさを表現しようとしている。 (学・人)進んで鑑賞の活動に取り組み、学んだことを生活に活かそうとしている。 【評価資料】活動の様子、発言、ワークシート	「鑑賞」 ・作品鑑賞会 ・名画鑑賞 ・伝統工芸品 ・平和学習 ・校内作品展示 ・ふり返り(ワークシート)	・形や色などの違いに注目しながら身近にあるものや自分や友達の作品、名画を鑑賞する。(知・技に関する活動) ・作品を鑑賞し、面白さや楽しさについて考え、言葉やジェスチャーで表現する。(思・判・表に関する活動) ・進んで鑑賞の活動に参加し、生活の場面で活かす方法について考える。(主学に関する活動)
留意点 引継ぎ等					